

日本ウマ科学会 2015年度 第3回常任理事会議事録

日 時：2015年7月17日（金）13：30～16：00

場 所：浅草勝馬投票券発売所事務所（浅草パークホールビル 7階）

出席者：青木 会長兼臨床担当常任理事

田谷 副会長兼編集担当常任理事

松村 副会長

間 庶務担当常任理事・石田 学術担当常任理事

桑原 国際担当常任理事・鎌田 広報担当常任理事

太田 事務局長

議題

1. 役員改選

2. 各賞選考委員会

3. 報告事項

①第28回学術集会について

②日本獣医師会学術学会における特別企画について

③臨床委員会プログラムについて

4. 審議事項

①臨床委員会規程の改正について

②交通費・賃金等に関する内規の改正について

③学術誌の出版刊行費の削減について

④その他

議題1.

- 現役員および評議員は全員を再選・留任とする案が承認された。
- 鎌田常任理事より和田隆一会員（元 JRA 競走馬総合研究所所長・現競走馬育成協会副会長）を理事に推薦する案が提案され、総会承認に向けて準備することとなった。

議題2.

- 田谷副会長より先の選考委員会において学会賞受賞候補者に平賀敦会員、奨励賞受賞候補者に北岡祐会員を選考した旨の報告がなされた。
- 桑原常任理事より功労賞候補者の推薦があり、選考委員会を開催した結果、功労賞受賞候補者に局博一会員を選考した。

議題 3. ①

- 石田常任理事より学術集会のスケジュール（案）が報告された。昨年からの主な変更点および検討課題は以下の通り。
 - 特別講演に済州大学（韓国）の康珉秀教授を招聘する
 - 「ランチョンセミナー」を「企業提供セミナー」に名称変更する。
 - 前年の学会賞受賞者の受賞講演を新たに企画する。奨励賞についても検討する。
 - Hippophile の編集委員会も学術集会に合わせて開催することを検討する。

議題 3. ②

- 間常任理事より日本獣医師会獣医学術学会年次大会に日本ウマ科学会が企画協力する旨が報告された。

議題 3. ③

- 青木会長より臨床委員会プログラム（案）が報告された。本年度は 9 月に京都で開催される WCVA（世界獣医麻酔会議）に来日する Dr. Mama および Dr. Steffey による麻酔講習会を開催する。また、学術集会では臨床委員会企画のシンポジウム「ウマ獣医療における抗菌薬療法」を開催する。

議題 4. ①

- 臨床委員会の委員数の上限を 20→30 人に変更する案が承認された。
- これを受け、山谷吉樹会員（日本大学）、前田昌也会員（HBA）、中西信吾会員（JBBA）の 3 名を新たに委員に選出した。

議題 4. ②

- 日当、半日当および宿泊料を減額する案が承認された。

議題 4. ③

- 事務局が提示した出版刊行費の削減案のうち、(1)Hippophile のカラーページの縮小、(2)JES の別刷り廃止、(3)JES のページ超過およびカラー印刷の料金徴収、(4) 海外の研究機関への JES の無料配布の中止の 4 案については承認された。その他の削減案については、JES の年間の論文数が目標の 20 編に達するまでは保留となった。また、年会費の値上げも含め、収入増に取り組むこととなった。

議題 4. ④

- 鎌田常任理事より HP の修正案が提示された。競走馬総合研究所の移転に伴う事務局の移転作業が完了した段階で、リニューアル HP を運用開始する。